

令和5年度 昇任辞令交付式 訓示

今、皆さんに、新たな辞令を渡しました。

皆さんが、この度、それぞれの役職へ昇任されたということは、これまでの実績や経験が評価され、新たな立場で一層の活躍を期待しているということでもありますので、是非、頑張っていたいただきたいと思います。

まず、部長ですが、部のマネジメントは当然のことながら、幹部職員となりますので、常に、村全体の視点を持って職務にあたっていただきたい。民間で言えば、経営幹部の一員です。自分の部を守るという視点ではなく、村民にとって、何が大切なのか？何をすべきなのか？をよく考えてください。

次に、課長ですが、決裁権者としての判断が求められますので、幅広い視点でチェックするよう心掛けていただきたい。特に、仕事の方向性は早めに指示し、部下にムダな作業はさせないこと。また、職員のフォローについては、特に、メンタル面に関するマネジメント力を磨いてください。

次に、副参事ですが、課長級となりますので、担当業務における判断は自信をもって行っていただきたい。また、これまで以上に全体を俯瞰して仕事を進められるよう、庁内外を問わず、積極的に行動するよう努めてください。

次に、課長補佐ですが、新たに管理職となります。プレーイングマネージャーですが、グループ内をまとめる立場であることを意識していただきたい。特に、業務の進行管理や予算の執行における責任者として指導力を発揮し、事務処理にミスのないよう注意してください。

最後に、係長ですが、各業務における中心選手であるという自覚を持っていただきたい。自分自身の創意工夫で、仕事のやり方や中身は大きく変わってきますので、与えられた仕事をこなすのではなく、是非、新しいことにチャレンジするよう心掛けてください。

令和5年度がスタートしました。

コロナ対応は、出口が見えてきておりますので、改めて、「今、やらなければならないこと」をしっかりと見極めながら、何事にも積極果敢に挑戦していく気持ちを持ち続けてください。

以上、訓示といたします。